



平成 18 年 10 月 27 日

各 位

会社名 武藤工業株式会社
代表者名 取締役社長 加賀 市喜
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営企画本部長 井上 泰秀
(TEL. 03-5486-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期中間期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	13,800	400	200
今回修正予想(B)	14,300	1,000	520
増減額(B-A)	500	600	320
増減率(%)	3.6%	150.0%	160.0%
(ご参考)前中間期実績	13,751	748	△ 1,785

2. 平成 19 年 3 月期中間個別業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	8,000	△ 50	△ 100
今回修正予想(B)	7,400	90	240
増減額(B-A)	△ 600	140	340
増減率(%)	△ 7.5%	-	-
(ご参考)前中間期実績	7,909	191	△ 1,163

3. 修正の理由

(連結業績)

国内市場での大判インクジェットプリンタおよび情報サービス事業の売上高が予想を下回ったものの、海外市場では為替の影響等により売上高が予想を上回って推移した結果、連結売上高につきましては、前回の予想を上回る見込みです。

また、利益面につきましても、国内子会社の固定資産減損による特別損失 67百万円を計上するものの、製造コストの低減や営業費用の圧縮、個別業績の法人税等調整額の影響等により、連結経常利益および連結中間純利益については前回の予想を上回る見込みです。

(個別業績)

売上高につきましては、連結業績と同様に主力製品である国内市場での大判インクジェットプリンタおよび情報サービス事業の売上高が予想を下回って推移したことにより、前回の予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、製造コストの低減や営業費用の圧縮等により、経常利益は前回の予想より好転する見込みです。また、中間純利益につきましては、役員退職給与引当金の算定方法の見直しによる戻し益 39百万円、当期の利益が大きく改善する見通しとなったことで税効果会計による法人税等調整額 188百万円を計上することから、前回の予想を上回る見込みです。

4. 通期業績予想

通期につきましては、現在、下期予想値を精査中のため、中間決算発表時にお知らせいたします。なお、中間決算発表は、11月14日（火）を予定しております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上